

[遺伝資源の収集・評価・保存]

秋まきハクサイの品種比較

野口 貴・荒木俊光・海保富士男

(園芸技術科)

【要 約】球の揃いや葉色の点で「黄将白菜，きらぼし436」が特に優れ，べと病耐性，ごま症の少なさ，耐寒性などの面で「黄愛75，黄皇85」も有望である。

【目 的】

ハクサイは直売品目として重要な位置にあるが，都内では20数年間品種検討が行われていない。そこで，85日タイプのハクサイを中心に，秋まきでの品種比較を行い，生産振興の資料とする。

【方 法】

「CR黄作80」以下18品種を2009年8月25日に128穴セルトレイに播種し，9月14日に定植した。栽培には黒マルチ9245を用い，ベッド幅，通路とも70cmとし，栽植密度は3,200株/10aとした。定植から10月8日までの期間は目合い0.7mmの防虫ネットでトンネル被覆した。肥料は基肥として3要素を成分量で各12kg/10aとし定植5日前に施用した。10月14日に各4kg/10aを追肥した。収穫調査は11月26日（播種後93日）に行い，そのほか形態，耐病性，耐寒性については2010年1月1日まで適宜調査した。

【成果の概要】

- 1) 定植期の前後は降雨がなく土壌が乾燥して生育がやや遅れた。10月の中旬以降はまとまった降雨があり，基肥と追肥が効き，やや旺盛に生育が進んだ。結球始期は10月14日前後であった。
- 2) 各品種の結球重は2,800～4,000gで差が大きかった。球の揃いは「黄将白菜，きらぼし436，CR黄作80，大福209，きらぼし90，寒みどり」が優れた（表1）。外葉の葉色は「W8159白菜CR，黄将白菜，きらぼし90，きらぼし436」が濃かった。
- 3) べと病は「黄愛75，きらぼし85，大福209」で極めて少なく，「CR黄作80，W8159白菜CR，黄将白菜，黄皇85，きらぼし436，勲黄80」も比較的少なかった（表2）。
- 4) ごま症は，「W5119白菜CR，黄愛75，黄皇85，黄楽80，大福209」で少なかった（表2）。
- 5) 低温による葉の白化やしおれは「W5119白菜CR，W8159白菜CR，寒次郎，寒みどり，黄皇85，きらぼし90」で極少なく，耐寒性を有すると考えられた（表2）。これらはいずれも草勢の強い品種であった。耐寒性からみて越年収穫に向く品種は，これらの品種に加えて「黄愛75，黄将白菜，黄楽80白菜，きらぼし85，晴黄77」と考えられた。
- 6) まとめ：球の揃いや葉色の点で「黄将白菜，きらぼし436」が特に優れ，べと病耐性，ごま症の少なさ，耐寒性の点では「黄愛75，黄皇85」が有望である。

表1 秋まきハクサイの量的形質(2009年11月26日調査)

品種	商社	地上部重(g)	同左C.V.	結球重(g)	同左C.V.	球高(cm)	球径(cm)	外葉数	最大葉(外葉)		
									葉長(cm)	葉幅(cm)	葉色(SPAD値)
1 CR黄作80	丸種	4,950	10	3,570	12	33	20	12	49	31	38
2 W5119白菜CR	渡辺採	5,160	21	2,960	27	33	21	15	52	37	34
3 W8159白菜CR	渡辺採	5,160	29	3,140	33	36	20	13	53	39	43
4 秋の歌	武蔵野	4,530	15	2,820	18	31	19	15	46	32	35
5 寒次郎	日農林	5,490	26	3,620	27	36	20	13	54	36	35
6 寒みどり	日農林	5,790	9	3,760	13	36	21	15	57	37	34
7 黄愛75	渡辺採	5,110	22	3,200	19	33	20	17	51	33	37
8 黄久娘80	日農林	5,070	14	3,550	14	32	20	14	48	33	32
9 黄ごころ85	タキイ	4,580	14	3,130	15	34	18	13	48	32	35
10 黄将白菜	カネコ	5,260	11	3,320	9	35	21	13	53	36	40
11 黄皇85	渡辺採	5,400	15	3,340	17	34	22	18	53	35	34
12 黄楽80白菜	トーホク	5,320	14	3,500	13	34	21	15	53	35	36
13 きらぼし436	タキイ	5,130	11	3,600	10	38	21	12	47	37	39
14 きらぼし85	タキイ	5,240	17	3,750	17	33	21	14	51	31	37
15 きらぼし90	タキイ	6,110	11	4,030	12	35	23	15	50	35	40
16 勲黄80	渡辺採	4,350	16	2,980	15	35	19	13	48	32	37
17 大福209	トーホク	4,410	10	2,790	12	31	18	18	48	33	38
18 晴黄77	タキイ	5,210	13	3,650	15	33	21	15	51	33	36

表2 秋まきハクサイの外観形質(2009年11月26日～2010年1月1日調査)

品種	草勢	球形	球のかぶり	しまり	尻張り	黄芯の程度	芯長(cm)	芯の空洞化	芯の褐色化	べと病	ごま症	耐寒性
1	やや強	砲弾	包皮	やや強	やや強	やや濃	5.3	無	多	少	やや多	中
2	強	砲弾	抱合	中	弱	中	2.8	無	無	やや多	微	強
3	強	円筒	包皮	弱	弱	やや濃	3.0	少	無	少	やや多	強
4	中	円筒	包皮	強	中	中	4.0	無	少	多	やや多	中
5	強	砲弾	抱合	強	強	中	5.2	無	微	多	やや多	強
6	強	中間	抱合	やや強	強	やや濃	4.8	少	無	多	やや多	強
7	中	砲弾	包皮	強	中	中	4.7	少	無	微	微	やや強
8	やや弱	砲弾	包皮	中	やや強	やや淡	5.8	無	無	多	多	中
9	やや強	円筒	包皮	中	やや強	やや淡	3.9	無	少	多	多	やや弱
10	やや強	円筒	包皮	やや強	やや強	中	3.8	無	少	少	やや多	やや強
11	強	中間	包皮	やや強	中	やや淡	4.0	無	微	少	微	強
12	やや強	砲弾	抱合	やや強	強	中	6.2	無	無	やや多	微	やや強
13	中	中間	抱合	やや強	中	やや淡	3.5	無	少	少	多	中
14	中	中間	包皮	やや強	強	やや淡	5.5	少	微	微	多	やや強
15	やや強	砲弾	抱合	弱	弱	やや淡	4.2	甚	無	やや多	やや多	強
16	中	砲弾	抱合	弱	弱	中	4.3	無	少	少	やや多	中
17	中	砲弾	抱合	弱	弱	やや濃	4.3	甚	無	微	微	中
18	中	中間	包皮	強	強	やや淡	4.3	無	微	やや多	多	やや強

耐寒性は、葉の白化やおれの程度から評価した。本表における各品種の形状等は各社のカタログの表記と必ずしも一致しない。